

平成26年度教育研究活動報告書

氏名	小畑拓也	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（文学）	職位	准教授
専門分野	アメリカ文学		
Ⅰ 教育活動			
本年度担当科目			
学部	欧米文学概論 欧米文学講義 比較文学 文芸創作入門Ⅰ 欧米文学専門演習 a 欧米文学専門演習 b 卒業論文（構想・準備） 卒業論文（制作） エディトリアルデザイン		
大学院	日本文学・言語文化総論		
Ⅱ 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
（1）「『ウォルドウ』というメディア——「いま、ここ」にある物語を読む手がかりとしての拡張現実とサイボーグ——」『英米文学の可能性——玉井暉教授退職記念論文集——』（英宝社、2010年3月） 747-758頁〈論文〉			
（2）「見えないロボット——ハインラインのポストヒューマンな世界」『S-Fマガジン2011年4月号』（早川書房、2011年2月） 217-223頁〈その他〉			
（3）グレゴリー・クレイズ『ユートピアの歴史』（東洋書林、2013年7月 監訳：巽孝之 原著：Gregory Claeys, <i>Searching for Utopia: The History of an Idea</i> [2011]) 本文・コラム・図版キャプション翻訳担当（3-309頁）〈翻訳〉			
（4）『マクルーハンとヴァーチャル世界』（岩波書店、2005年4月）〈翻訳〉			
（5）「タイムマシンとサイボーグ——自己統御幻想とアメリカSF」『尾道大学芸術文化学部紀要3号』（2004年3月） 63-72頁〈論文〉			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
（1）グレゴリー・クレイズ『ユートピアの歴史』（東洋書林、2013年7月 監訳：巽孝之 原著：Gregory Claeys, <i>Searching for Utopia: The History of an Idea</i> [2011]) 本文・コラム・図版キャプション翻訳担当（3-309頁）〈翻訳〉			
（2）「尾道をめぐる/物語——地図、パンプセスト、聖地巡礼」『尾道市立大学地域総合センター叢書6 尾道、まちと人』（尾道市立大学地域総合センター、2013年3月） 53-55頁〈その他〉			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）テクノロジーによって揺れる人間観を中心に据えたSF読解			
（2）テクノロジー、メディア、文学の交点			
（3）娯楽性を中心に考える「文学」の境界線			
研究テーマの進捗状況	最新の映像視覚文化における様々な事象を題材に、テクノロジー、メディア、ポリティクスの問題をユートピア的観点から捉え直す研究を進めている。		
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
日本英文学会、日本アメリカ文学会、大阪大学英文学会、尾道市立大学日本文学会 ・ ・			